

# 桐生西ロータリークラブ週報

Rotary



2015-16年度RIテーマ

K. R. ラビンドランRI会長

Be a gift to the world 世界へのプレゼントになろう



例会日時 毎週金曜日 12:30 ~ 13:30  
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス  
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp TEL 0277-22-9155  
 URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi FAX 0277-44-2777  
 会長 近藤幸利 幹事 小林恵司 クラブ会報・雑誌担当 霜村年勇  
 広報活動委員長 高森 勉 委員 金子福松、小林聡(歴史編集・IT・CICO担当)、服部裕樹

No. 2033

2016年6月17日発行

## 第2158例会 (2016・6・10) 報告

### 曹洞宗 大慈山 光明寺 早朝坐禅例会

梅雨の晴れ間の最高のお天気に恵まれた6月10日(金)、坪井良行会員が住職を務める宮本町の『光明寺』にて早朝坐禅例会を行いました。出席者は桐生西ローターアクト会員5名を交えて、総勢40名でした。

当日は、6時前からクラブ運営委員さんが会場と駐車場案内に立って下さり、定刻の点鐘午前6時30分には一同が本堂に集合し、例会を行いました。

今年4月から当クラブが世話クラブを務める2名の米山奨学生のラタナー(愛称:ラタナ)さんとスレーントーン(トゥー)さんは、この例会が奨学生として初お目見えとなり、米山奨学金の贈呈を行いました。

例会後、坪井住職から光明寺の歴史や坐禅の組み方

や作法についてご説明いただき、3つの鐘を合図に約15分間坐禅を行いました。坐禅の後には全員で般若心経を唱えました。

そして、いよいよ大好評の朝粥を頂く時間です。美味しい厚揚げの煮物とお手製の梅干や沢庵と共に、薪で一気に炊き上げた熱々の朝粥が庫裡に準備されています。坪井住職の拍子木の合図で「五観の偈」を唱え、朝粥を頂きました。皆さん大満足のご様子でした。

毎年、朝早くから会場準備と美味しい朝粥を用意して下さる坪井住職はじめ光明寺の皆様にご心から御礼を申し上げます。お陰様で、清々しい気持ちで一日のスタートを切る事ができました。 合掌



#### ◆ビジター

桐生西ローターアクト会長 プレブスレン・ホランさん  
 & 米山奨学生 ティー・ラタナーさん  
 & " スレーントーン・ブウビライさん  
 " ナンタナー・ブーイさん  
 " チャン・ティ・トゥー・タオさん

#### ◆米山奨学金贈呈

米山奨学生  
 ティー・ラタナーさん  
 スレーントーン・  
 ブウビライさん

6月分の米山奨学金  
 を贈呈しました。



#### ◆会長報告

近藤会長

1. 本日は、坪井住職、SAAさん、また駐車場案内を担当して頂きましたクラブ運営委員会の皆様にご心よりお礼を申し上げます。
2. 先週の理事会報告を申し上げます。残念なご報告ですが、下山洸会員の退会願いが受理され、今年度を持って退会されることになりました。また、忘年家族会抽選会売上金をチェンマイとのグローバル補助金に充当しましたところ71,494円が残りましたので、熊本地震義捐金として桐生タイムス社を通じて寄付することに致しました。
3. 明日、前橋商工会議所で新旧地区役員連絡合同会議が開催され、下井田地区役員が出席されます。
4. 明後日は米山学友会が前橋商工会議所で開催され、ラタナさんとトゥーさんが出席します。また同日RA地区指導者研修会が群馬県庁昭和庁舎で行われ、ホラン会長が出席されます。

◆幹事報告

小林(恵)幹事

◇次例会はさよなら例会です。(点鐘PM6:30、ホテル木暮)  
詳細については後日SAAさんからご案内致します。

◇本日プリオパレスで前原年度の例会運営委員会(11時～)と理事会(正午～)を行いますので、出席該当者は宜しくお願い致します。



近藤会長&小林幹事の報告 3つの鐘で坐禅開始です



庫裡にて「五観の偈」唱和

**(株) 新 宇 商 店**

取 締 役 **新 井 みゆき**

みどり市大間々町桐原472

TEL 0277-73-3366

**(株) 孫の手・ぐんま**

代表取締役 **浦 野 幸 子**

太田市大原町156-3

TEL 0277-46-7010

**(株) A & Z**

代表取締役社長 **山 形 剛**

桐生市相生町5-474-3

TEL 0277-53-0358

**社会福祉法人 希望の家 希望の家療育病院**

名誉理事長 **矢 野 亨**

みどり市大間々町大間々22-4

TEL 0277-73-2605

**『山のあなた』**

山のあなたの空遠く、「幸」住むと人のいう、噫(ああ)、われひとゝ尋ねゆきて、涙さしぐみ、かへりきぬ。

山のあなたになほ遠く、「幸」住むと人のいふ。

これは、ドイツの詩人カール・ブッセの詩です。あなたとは彼方、山の向こうの、という意味。自分の中で幸せを得ようとせず、どこかで見つけてきたいと常に探している人がモチーフになっています。

人は誰しも幸せや自分を満足させてくれるものは外にあると思いがちです。だから必死になって探す。商品広告も何から何まで「これが一番」といって誘っている。そんな中、ついつい「ベストはどれか」と、私達も求めてしまいます。しかし、世の中の絶対的なベストは存在しません。ただグッドなものは沢山あります。それを試してみてアレンジして自分の中にしっかりと根付かせる様にしたら、そのグッドが自分にとってのベストなものになっていく。それが『工夫』です。

ベストに育てていくところに喜びを感じられれば、もっと自分に自信を持てるようになります。山の彼方ばかりを求めても幸せはありません。自分を信じ、相手を信じる。稽古や茶会でも毎日の暮らしでも、信念を持って眼前のことに向き合えば幸福感、充実感が生まれ、満足を呼んでくれます。その経験がまた信念を持ち前向きに取組み続けられる心へと繋がります。

桐生西RC茶の湯クラブ

**(株) モ ナ ミ**

代表取締役 **横 塚 直 人**

みどり市笠懸町阿左美698

TEL 0277-76-7676

**《次例会予告》**

7月1日(金) 前原年度初例会

会長・副会長・幹事バッジ引継、クラブフォーラム

6月24日(金)は公式休会です